

Fusyo Collaboration letter



5月22日 No.8 文責 廣田 秀俊

授業公開 外国語 6年生の教室から

“Let’s start English class”. 元気の良い子どもたちの声が聞こえてきます。6年生の外国語の授業の始まりです。まずはALTのエドワード先生とWarming up。FとHの違いを聞き分けます。Fifteen、February、Hospitalの違いを発音しながら確かめていきました。

この時間のめあては“友達と自己紹介し合おう”です。これまでの時間に学んだことを確かめ合います。「内容が伝わるように」「より自分の事を知ってもらうように」「もっと質問を入れて」「自分ができることを相手にも聞いて」その思いをもって授業に臨んでいます。

初めに担任とALTのモデルの会話を聞き取りました。

“My name is Yuko Katayama. I like home economics.

I’m good at cooking. I can make bread.”

この会話を聞き、子どもたちが反応します。

「他にも作れるものを伝えるとよい」「質問を入れて相手のことを知るとよい Can you ~?」

「ジェスチャーを入れると相手も反応してくれるのでは?」「理由をつけて好きなものを言う」とよいなど。たくさんの具体的な意見が出てきました。意見を参考にしたモデル例を聞き自分自身の紹介文へと目をうつしていきました。

次に自分自身の My Goal を設定していきます。「相手に伝わるように」「相手のことを知るための Can you?」「自分からどんどん質問」「自分の自己紹介に関連した話を聞いていく」さあ 今度は自分自身の紹介をペアで行っていきます。”I am good at ~ “My birthday is ~ “I can play ~ “I want to go to ~”これまでに学習した事柄を仲間とともに会話でやり取りしていきます。一度ここでこれまでの振り返りを行います。できるようになったことや言えて良かったことを出し合いました。さらには自分の言いたい言葉をクラスみんなで確認したり、質問のいい方を全員で練習したりしていきました。よりレベルをあげていこうと、再度ペアを交代しながら、多くの仲間と会話をやり取りしていきました。

最後に My Goal の確かめ合いです。子どもたちからはこんなコメントが届きました。

「新しく入れた質問もハッキリと言えていたので良かったです」

「友達の質問があまり聞き取れなかったので、今度はがんばりたいです」

「前の時よりも相手に聞く質問を多く入れたので、それを次の時にも使っていきたいです」 次の時間は“校長先生に自己紹介しよう”です。今から楽しみです。

